

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	環境厚生常任委員会	会議場所	第1委員会室
		担当職員	山末
日 時	平成30年3月26日(月曜日)	開 議	午前 10 時 20 分
		閉 議	午前 10 時 43 分
出席委員	◎平本 ○富谷 酒井 小川 齊藤 菱田 小島 馬場		
理事者 出席者			
事務局	片岡事務局長、山末主事		
傍聴者	市民 0名	報道関係者 0名	議員0名

会 議 の 概 要

1 委員長報告の確認

[平本委員長 委員長報告朗読]

<平本委員長>

意見はあるか。

(意見なし)

2 議会だより原稿について

<平本委員長>

意見はあるか。

(意見なし)

3 その他

<平本委員長>

次回の月例常任委員会の日程を調整する。

(日程調整)

<平本委員長>

今回は4月10日、午後1時30分からとする。行政視察について、地域・視察項目等の希望はあるか。

<酒井委員>

合意した年間スケジュールに視察は入っていない。いつ視察に行くことになったのか。

<平本委員長>

合意はできていないが、視察を行う方向で話を進めていたと思う。視察先について意見を出していただき、行き先がなければ視察を行わなくてもよい。

<小川委員>

16期の最終年であるので、子どもの権利条例を制定している自治体など、先進的な取り組みをしている自治体に行きたい。

<酒井委員>

視察を行うのであれば、川崎市は子どもの権利条例を制定してからかなりの時間が経っている。条例を制定しただけでなく、その後の取り組みもしっかりされている。亀岡市が子どもの権利条例を制定する時点で、条例を制定した後にどのようなことが必要になってくるのかを具体的に考えておいて、執行部に伝える必要がある。もし、そちらの方面に行くのであれば、牧瀬先生の研究室を訪問してはどうかと思う。2泊3日にしたいのであれば、それに加え、本市と同じような規模のところで子どもの権利条例関係で視察を行うのがよいと思う。1泊2日でも日帰りでもよいと思っている。

<平本委員長>

他に意見はあるか。

<齊藤委員>

北海道では子どもの権利条例を制定している自治体が多い。また、病院の民営化を行ったところもあるので視察できればと思う。沖縄県は貧困率が高いにもかかわらず出生率が高い。どういう子育てをしているのか興味を持っている。

<馬場委員>

東京都三鷹市では、全国の先進事例となる子育て支援の施策をされている。人口も本市と似たような規模なので、川崎市と関連して視察を行うことができると思う。

<小川委員>

東日本大震災から7年が経過したが、被災地のその後の子育て支援や災害時の福祉避難等を視察できればと思う。川崎市は2000年に子どもの権利条例を制定している。制定後の取り組みは参考になると思う。

<平本委員長>

東北方面の具体的な地域はあるか。

<小川委員>

具体的には調べていない。

<平本委員長>

次回の月例常任委員会で視察先を決定したい。追加で候補地があれば事務局まで提案いただきたい。

散会 ～10:43